

道家大門 たかひ 歌人。天保元年十一月二十日美作國生れ、明治二十二年十一月二十四日歿（八三〇一七九）。諱八尺、幼名彌作、通稱助十郎虎乘。津山藩士遠藤浦右衛門の四男、親戚の津田家を継ぎ、のち津田の本姓道家に改めた。妻女は津田真道の妹喜代。平田篤胤の私淑、平田篤胤の國學を、市河万菴 まんなん に書を學んだ。明治四年院注の神戸に移住し、作樂神社の神官を務めた。

歌集『道家大門・八尺集』（和仁三郎編、昭和二十二年五月一日岡山・原文庫蔵版、備南出版社）、『道家大門八尺集』（佐々木義淑編、昭和二十九年二月二十一日岡山・美作出版社）の中、前者はG・H・Q（古鏡置）の檢閲で削除處分を受けた。和仁三郎著『道家大門一萬葉調歌入』（昭和二十一年一月二十日私家版、再版・二月十日岡山・文社）がある。

